

高市新内閣の発足について

一般社団法人 関西経済同友会
代表幹事 三笠 裕司

- 本日、高市新内閣が発足した。我が国初の女性総理大臣の誕生となる。
- 我が国は様々な課題に直面しており、スピード感を持った施策が求められる。
高市新総理には、自民党を中心とする新たな連立政権のもと、安定した政権運営を模索し、迅速かつ着実に政策を推進いただきたい。
- 新内閣においては、賃金と物価の好循環、GX・DX・先端技術への投資推進、東京一極集中の是正、防災・減災への取組み、税と社会保障の一体改革など、国民に安心を与え、活力ある社会の実現に向けた政策を推進することを期待する。なお、金利ある世界の中で早期のプライマリーバランスの黒字化が益々重要となるため、経済成長と財政健全化の両立を念頭において政策を検討いただきたい。
- また、重要外交日程として、米国大統領来日・APEC 首脳会議・G20 首脳会議などが間近に迫っている。高市新総理は、総務大臣・経済安全保障担当大臣など豊富な経験を有しており、その外交手腕に期待したい。
- 大阪・関西では、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとした万博において、実証実験や協業取組が活発に行われた。新たな産業の創出に向けて、万博を通じた取組みを実装・実行に繋がるような環境整備をお願いしたい。

以 上